

講座名：対人援助職のためのライフデザイン・ポートフォリオ

ライフデザイン・ポートフォリオ (LP) は自分の人生の核心を参加者相互の対話を通して探究するプロセスです。大学生に実施した場合、内発的動機が高まり自己肯定感が向上するという結果が出ているので、学生のキャリア教育として最適と思われます。本講座では、教員を中心とする対人援助職の方に実際に自分でLPを書く体験をしてもらい、興味があれば、学生など援助をする方に対してLPを実施していただくことを想定しています。

シリーズ: キャリア形成

企画教員: 山川 修 / 学術教養センター 教授

対象者: 専門分野関係者 (教員、対人援助職の方)

講座形式: Zoom

定員: 32名

第1回	傾聴に挑戦してみよう 2回目以降で実施するピア・メンタリング (お互いに傾聴を行うこと) の練習をします。	日時: 11/10 (水) 20:00~22:00
第2回	求めているものの探究 自分が普段行っている活動から、何のためにそれを行っているかをメンタリングにより探求し、自分が本当に求めているものを探求します。	日時: 11/17 (水) 20:00~22:00
第3回	人生の核心をつかむ 前回行った求めているものの探究を続け、自分の人生の核心を発見するところまで進みます。	日時: 11/24 (水) 20:00~22:00
第4回	核心に沿った目標設定 自分の人生の核心から見て、現在行っている活動を見直し、新たに取り組む活動を展望します。	日時: 12/1 (水) 20:00~22:00
第5回	ライフデザイン・ポートフォリオのお披露目 出来上がったライフデザイン・ポートフォリオを他の参加者にお披露目します。	日時: 12/8 (水) 20:00~22:00

備考: 5回全ての参加が必須です。Google系のアプリを使うので、Gmailアドレスの取得が必要です。講座の際には、安定したネットワーク環境とパソコンでのアクセスが望ましいです。



講座名：アンケート調査の設計と分析の基本 ～ ちゃんと分析できなきゃ、しなきゃもったいない～

アンケート用紙の作り方、データの分析の仕方の初歩的な知識の有無によって、調査から引き出せる情報の質と量は大きく変わります。料理法を知らないと美味しい料理が作れないのと同じです。お金と手間と時間をかけてアンケートを実施するのだから、ちゃんと分析できるようになりましょう。

シリーズ： キャリア形成

企画教員： 塚本利幸／看護福祉学部 教授

対象者： 一般・専門分野関係者（アンケート調査を実施される予定の行政関係者など）

講座形式： オンデマンド

第1回 アンケート調査のデータから情報を搾り取るには

第2回 アンケート調査のデータから情報を搾り取るには

第3回 調査で仮説を確かめるには（推測統計のロジック）

第4回 データの情報量と分析手法

第5回 エクセルを使った統計量の求め方

第6回 エクセルでのクロス集計、相関係数の算出

第7回 エクセルでのグラフの作成（円グラフ、棒グラフ）

第8回 エクセルでのグラフの作成（帯グラフ）

日時： 10月配信予定
(詳細はホームページをご確認ください)

備考：

講座名：学生と就職活動－昭和の“就活”から平成の“シューカツ”へ－

いつの時代の学生にとっても就職は大きな関心事です。それでは戦前から戦後、昭和から平成にかけて学生の就職活動はどのように変化し、そこで変わり続けなかったものは何でしょうか。本連続講座では学生の就職活動の変遷をみることから、これからの就職活動についてみなさまと一緒に考えてみたいと思います。

シリーズ： キャリア形成

企画教員： 國崎 大恩／学術教養センター 准教授

対象者： 高校生、大学生、一般

講座形式： ZOOM

第1回	学歴エリートたちの“縁故採用”から“一括採用”へ －1920～1980年代の就職活動－	日時： 11/6 (土) 13:00～14:30 講師： 高岡 萌／福井県立こども歴史文化館 学芸員
第2回	失われた10年とゆとり世代の“シューカツ” -1990年代～現在の就職活動－	日時： 11/13 (土) 13:00～14:30 講師： 國崎 大恩／学術教養センター 准教授

備考：